計画する事は必要か？

億万長者ピーター・ティエル氏は言いました「悪い計画はノープランよりはマシ」だと。

テレダイン・テクノロジーズの創立者であるヘンリー・シングルトン氏は言いました「僕は予測出来ない未来の計画を行うよりも、毎日会社に来て船を漕ぐ事しか考えていない」と。

計画する事の必要性に関しては、様々な見解がございます。

例えば、リーンスタートアップと言う考え方は、計画は立てずに柔軟に客の商品サービスに対する反応やフィードバックを元に、商品サービスを改善して行くと言う事を推奨しています。

他にも、１分使って計画をすれば５分、時間を節約する事が出来ると言う計画する事の大切さを謳う考え方などもあって、

一体どっちが良いのでしょうか？

面倒くさがりな私からしたら、ノープランの方がありがたい。しかし、ヘンリー・シングルトン氏の計画に関する格言をよく見てみると、緻密なプランに対しては賛同していない立場であり、ノープランが良いとは言っていなかったのですし、リーンスタートアップも仮説検証の繰り返しと言う一種の計画のような物であるわけで…

と言う事で結論としては、取り敢えず計画は立てましょう。ゴミのような計画でもノープランよりはマシ。緻密で無くて良いので、計画を立てて、それを実行しながらも、状況に合わせて計画を軌道修正させるのが、利口なビジネスの運営の仕方と言う事で。